

福岡経済記者クラブ加盟社 各位

2021年12月22日

13:00

福岡商工会議所

株式会社NTTドコモ九州支社

## **福岡商工会議所と株式会社NTTドコモが福岡の中小企業DX推進に向けた 連携と協働に関する覚書を締結 ～連携第一弾としてDX推進イベント「FUKUSHO DIGITAL EXPO2022」を開催～**

福岡商工会議所（会頭 谷川 浩道）と株式会社NTTドコモ九州支社（執行役員九州支社長 齋藤 武、以下、ドコモ）は、「中小企業デジタル化・DX推進」の連携と協働に関する覚書を下記のとおり締結いたしました。

コロナ禍で中小企業のデジタル化の遅れが浮き彫りになり、デジタル関連の人材や知識不足などさまざまな課題が山積しております。本覚書締結によって、中小企業のデジタル化・DXを推進することで、生産性向上や働き方改革への取り組み、新たなビジネスモデルの構築への取り組みを支援してまいります。

なお、覚書締結後による取り組みの第一弾として、福岡商工会議所主催、ドコモ協力にてDX推進イベント「FUKUSHO DIGITAL EXPO2022」を開催いたします。

### 記

#### 1. 覚書の名称

「中小企業デジタル化・DX推進」の連携と協働に関する覚書

#### 2. 覚書締結日

2021年12月22日（水）

#### 3. 覚書締結の目的

中小企業の生産性向上や新たなビジネスモデルの構築を支援するため、デジタル化およびDX推進への取り組みを協働して行う

#### 4. 連携事項

- (1) 中小企業デジタル実装の促進に関すること
- (2) 中小企業DX推進における5Gなど先進技術の活用に関すること
- (3) 福岡商工会議所のデジタル化推進に関すること
- (4) その他中小企業の活性化に関すること

以上

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

福岡商工会議所  
総合企画部デジタル化推進グループ  
青木、樵田  
TEL:092-441-1121

株式会社NTTドコモ九州支社  
企画総務部 広報室  
吉岡・野崎  
TEL: 092-717-5531

## 連携・協力していく分野および主な内容

連携・協力分野	主な内容（予定）
(1) 中小企業のデジタル実装の促進に関すること	<p>■ <b>技術情報の提供と相談対応により中小企業デジタル化を促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化の事例、アイテムの紹介を行うイベントを共同開催いたします。</li> <li>・NTT ドコモの施設などを利用した出張相談窓口の設置をすすめます。</li> <li>・デジタル化に関するセミナー・スマホ教室を開催いたします。</li> </ul>
(2) 中小企業 DX 推進における 5G など先進技術の活用に関すること	<p>■ <b>先進技術の活用による中小企業の DX 推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先進技術を紹介するイベントを共同開催いたします。</li> <li>・5G/AI/XR などの先進技術を活用した生産性向上や、新たな商品・サービスの創出など中小企業のイノベーションを促進します。</li> </ul>
(3) 福岡商工会議所のデジタル化推進に関すること	<p>■ <b>会員企業支援の強化拡充を目的とした商工会議所のデジタル化推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NTT ドコモのデジタル技術・DX の専門家の知識を活用し、職員のデジタルリテラシーの向上に取り組みます。</li> <li>・商工会議所が提供する情報やサービス、それらに関する受付業務などの利便性向上を図ります。</li> <li>・各種イベントの開催にあたり、NTT ドコモが提供するモバイル空間統計などのビッグデータを活用し、ウィズコロナにおける効果的な感染対策や運営方法を検証していきます。</li> </ul>

**(1) 技術情報の提供と相談対応により中小企業デジタル化を促進**

- ・デジタル化の事例、アイテムの紹介を行うイベントを共同開催
- ・デジタル化に関するセミナー・スマホ教室を共同開催



---

**(2) 先進技術の活用による中小企業のDX推進**

- ・先進技術を用いた、中小企業向けの活用モデルの創出と展開の共同取組
- ・第一弾として、XRを用いたワークショップ及びトライアルを実施



**(3) 会員企業支援の強化拡充を目的とした商工会議所のデジタル化推進**

- ・企業のデジタル技術・DXの専門家による商工会議所職員教育を実施
- ・各種イベントにてモバイル空間統計などのデータを活用し、ウィズコロナにおける効果的な感染対策や運営方法を検証

